

九重町立野上小学校 レンジャーだより

第34号

平成二九年十二月二日
九重町立野上小学校
校長 日隈 哲憲

早いもので本日が2学期の終業式でした。式では2学期を振り返って、授業で自分の考えを発表できたか、家庭学習、外遊び、朝ごはんや歯磨き、ふれあいフェスティバルに持久走大会などのことを子どもたちにお話ししました。そして最後に「あいさつ」のことを話しました。児童会役員も寒い中おはよう運動をしてくれており、かなりよくなってきましたが、あいさつATM(あかるく・立ち止まって・目を見て)ということがまだ完璧に全員できていないと言えません。何事も極めるということは難しいものです。そして極めようと努力を続けることが、豊かな心の育成や学力・体力の向上につながるのです。一点突破で3学期も学校・家庭・児童会の三者が連携して頑張りましょう。

12月14日、5年生で算数の互見授業がありました。四角形の4つの角度の和の求め方を考え、4人の児童が前で自分の考えを説明しました。友だちの発表を聞いて、色々な考え方があることを学ぶことはとても大切なことです。



12日、体育集会でなわ跳びをしました。



12日、2年生は「仮面」が完成しました。他の学年にも見てもらいました。2月の豆まきにも・・・。



15日は2学期最後の読み聞かせでした。前日に会議を開き、3学期の予定を決めました。



20日は2学期最後のGOレンジャータイム(低学年)でした。先生のお話を実行して、インフルエンザを吹っ飛ばそう・・・。



20日、4年生はアミー行きました。班ごとに計画的に買いものをし、次の日パーティをするそうです。楽しみです。わくわくします。



6年生は、帆足進一郎さんから寄贈していただいたパステル画のお礼に、色紙に絵の感想等を書いて送りました。帆足さんからすぐにお礼の手紙と素敵な絵葉書セットが一人一人に届きました。帆足さんは、小学生から励ましの言葉を贈られたのは初めての経験で大変感激したそうです。右の2枚は19日の「感謝の弁当作り」の写真です。おうちの方への感謝の気持ち、弁当の味はいかがでしたか。